



「第8回 菜の花通信の発行にあたって」

千葉県支部 支部長 中 野 誠

受験が終わり、ほっとしている1年生の保護者の皆さん。充実した学生生活を謳歌しつつも、就職や資格取得に向けた情報が欲しい2年生、3年生の保護者の皆さん。旅立ち、羽ばたき、挑戦に向け胸を躍らせている4年生の保護者の皆さん。お子様に向ける思いはそれぞれであるとお察しいたします。

アメリカの童話に「大きな木」という有名な話があります。

「大きな木」

少年時代から彼を見守っていたリンゴの木は、少年が大人になりお金が必要になった時「私の果実を売りなさい」とすべての果実を与える。しばらくして彼が「家が欲しい」と言うと、「私の枝で家を建てなさい」と言って枝を与える。また時が経ち、彼は「悲しいので遠くへ行きたい」と言う。リンゴの木は「私の幹で舟を作りなさい」と言って幹の全てを与える。時が経ち、男は年老いて帰ってきた。そして「疲れたので休む場所がほしい」と言う。リンゴの木は「切り株の私に腰をかけなさい」と言う。男は腰をかけた。木は幸せであった。

この話は、「無償の愛を与え続ける親心の物語」として30以上の言語に翻訳され、日本の英語の教科書にも掲載されました。ところが「子を思う親心を表した素晴らしい作品だ」と言う人がいる反面、「求めに応じて与えるだけでは真の子育てではない」と批判する人もいて、解釈が大きく分かれる作品です。しかし、どんな手段を使うかは別として、親が子を見つめるまなざしは正確に表されているのではないでしょうか。そして、子育てに対して親は常に孤独であることも示唆していると私は考えます。

親として二十歳前後の、大学生であるわが子にどのように関わればよいのか、どのように手をさしのべればよいのか、迷うことがあると思います。そのようなときはぜひ、この菜の花通信をご覧になり、大学生活についての現役学生や卒業生の声に触れ、また、保護者同士のコミュニティや保護者の研修会があることを知っていただければ幸いです。

《平成30年度千葉県支部行事報告》

3月18日 第3回千葉県支部役員会

4月15日 第4回千葉県支部役員会

5月20日 第5回千葉県支部役員会(会報発送作業)

6月3日 父母のための一日大学(越谷・湘南)

6月24日 千葉県支部総会(ホテルプラザ菜の花)

9月1日 第1回千葉県支部役員会 (H30後期事業について)

10月20日 (湘南) 親と子のための進路問題研修会

12月1日 (越谷) 親と子のための進路問題研修会

12月15日 第2回千葉県支部役員会·懇親会

2月9日 第3回千葉県支部役員会・千葉県支部研修会(視察研修)

4月6日 第4回千葉県支部役員会(来期の役員・菜の花通信・支 部総会)

5月19日 第5回千葉県支部役員会 会報「菜の花通信」発送作業

《平成31·令和元年度千葉県支部行事予定》

6月2日 父母のための一日大学(越谷校舎・ 湘南校舎)

6月23日 千葉県支部総会(千葉市 ホテルプ ラザ菜の花)

8月31日 第1回支部役員会(令和元年度下期 の行事について)

10月26日 親と子のための進路問題研修会(湘南校舎)

11月30日 親と子のための進路問題研修会(越谷校舎)

12月15日 第2回千葉県支部役員会・懇親会

2月8日 第3回千葉県支部役員会・千葉県支 部研修会(視察研修)

= 文教大学父母と教職員の会趣旨目的 =====

学生たちのよきアドバイザーとして

大学生は自己や環境を認識して、大人としてのプライドを持っていますから、父母も教職員も学生を大人とし て認めて、彼らの自主的活動を期待しています。しかし、まだ若年です。生活面でも、学習の面でも、父母と教 職員がよきアドバイザーとなる必要があります。

「勉強を真面目にやっているか」「単位はうまく取れて、他の学生に遅れを取らず学習しているか」「進級はで きるか」「留年はしないか」「卒業後、本人や親の志向している社会への進路就職は、うまくいくか」

それらのことについて、大学ではどんな指導をしてくれているのだろうか。などと、情報を交換したいことが たびたびあります。情報の交換や、意見の交換によって、学生たちを正常に、そして大学生活を充実したものに してもらうためには、父母と教職員の密接な連携が必要であるため、設立されています。

利用にあたっては、年会費の振込みが必要となります。詳細につきましては「父母と教職員の会事務局」にお 尋ねください。

> 越谷事務局 電話 (048-974-8811) FAX. (048-977-7791) 湘南事務局 電話 (0467-53-2111) FAX. (0467-54-5721)

E-mail : fubokyo@stf.bunkyo.ac.jp

ホームページ http://www.bunkyo.ac.jp/etc/fubokyo

H30年度 千葉県支部活動報告



千葉県支部総会

Ⅰ部 支部総会 - ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ●

- 1. 前年度活動報告・会計報告 2. 今年度活動計画案・予算案
 - 3. 新役員体制

Ⅱ部 研修会 ●●●

- 1. 千葉県教育庁 主幹兼任用室室長 吉本任用室長より講演 「千葉県の教員採用の現状とこれからの教師像について」
- 2. 大学から松田先生、定塚課長補佐に講演をして頂きました。





Ⅲ部 個人面談 ●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●

会員のお子様が所属するキャンパスの先生との面談

★ 研修会は特に、お子様にも大変参考になる内容です。お子様へもお声がけ下さい。★



千葉県支部研修会

「我が千葉県をもっと良く知ろう!」毎年2月 にバスで千葉の魅力ある様々な場所を巡りなが ら、会員の交流を図ります。



平成 31 年 2 月 9 日 文教大学父母と教職員の会 千葉県支部研修会 濃溝の滝視察記念



平成31年2月9日 文教大学父母と教職員の会 千葉県支部研修会 大多喜城視察記念

平成25年度 成田空港工場見学、成田空港博物館、成田山新勝寺

平成26年度 銚子電鉄、犬吠埼灯台、ウオッセ21、伊能忠敬記念館(佐原)

平成27年度 いすみ鉄道

平成28年度 道の駅「保田小学校」、佐久間ダム、館山城、赤山地下壕跡

平成29年度 香取神宮、伊能忠敬記念館(佐原)、水の郷さわら

平成30年度 濃溝の滝、菜の花豆腐店、大多喜城、大多喜ハーブガーデン

令和元年度 (未定) アイデア募集中です。





就職活動は望みを叶えるプロセス

文教大学 国際学部 国際観光学科 川 崎 雅 幸 (平成31年3月卒)

私は去年の2月から就職活動を始め、5月には無事に内定を頂き、就職活動を終えることができました。 私がここで皆様に伝えたいことは、就職活動は「望みを叶えるプロセス」ということです。就職活動はゴールではなく、将来に向かっての過程なのです。

人は生まれてから「野球がしたい」、「旅行に行きたい」、「友達と話したい」、などと何かしらの欲求を持つようになります。就職活動をする際には、「〇〇がしたい」を目の前の視点ではなく、将来の視点で何がしたいかを考える必要があります。例えば、私は将来、旅行の楽しさを知る人が増えて欲しいから、旅行業界を志望します。などといったことです。就職活動では、個々が何をしたいのか考え、それを実現するためには何をすれば良いのかを考える準備が必要です。そのように考えると、就職活動はシンプルです。面接の際には、自分が将来成し遂げたいことを伝えるのが1番大切です。だからこそ、就職活動は望みを叶えるプロセスなのです。

私は、社会人になって何がしたいか考えた際、相手を喜ばせる人になりたいと考えました。その喜ばせる対象は、取引先のお客様だけでなく、一緒に働く仲間も含みます。まずは、目の前にいる人達に私の行動で喜んで頂けるような人になりたいと考えました。そして、私は人とコミュニケーションを取ることが好きなため、営業職に絞って就職活動をしていました。ただ、営業職は全ての会社にあるものなので、どんな分野で相手を喜ばせたいのか考えて就活をしました。最終的には、とあるメーカーに内定を頂きました。

凄く端的に述べてしまいましたが、私はこのようなプロセスで就活に取り組みました。私は何をしたいのか考えるために、自己分析をしました。そこで、私が就活中に活用したおススメする自己分析本を紹介します。それは、『絶対内定2019 自己分析とキャリアデザインの描き方』です。この本を読んで自己分析を行えば、「自分が将来、何をしたいのか」、「何を面接で自己PRすればよいのか」などと多面的に自分を振り返り、見つめ直すことができます。この本は就活のためだけではなくて、生きる目的を考える契機にもなります。

ここでは就活について述べていますが、生きる目的が社会人で実現できると思えない人は、就活するべきではないと思います。例えば、世界一周したいのならば休学して、世界を旅すればいいと思います。自分でビジネスを始めたいならやるのがよいでしょう。た

だ、気をつけなればならないのが、行動には責任があるということです。何かを決断した際には、それを実際にやらなければ、何をしていたのだということになってしまいます。だからこそ、何が将来したいことなのかを自分と向き合って考えることが大切です。進む道、目的が決まれば、大変なことも乗り越えられると思います。大手企業を目指す人達は特にSPIの勉強や時事問題の勉強も必要になります。皆様には、将でです。そして、その道が決まればそれに向かって全力です。そして、その道が決まればそれに向かって全力で進んでください。それは、就職活動でなくてもよいです。後悔のない学生生活と今後を歩んで行けることを願っています。

ここで補足ですが、私が最近読んだおススメしたい 本があります。それは、たかのてるこさんが書かれた 「ガンジス河でバタフライ」という紀行エッセイです。 ここでの著者は、私と同年代の大学生で、就職に対す る考えが含まれている部分も後半に少しあります。著 者が経験した旅はとても面白いもので、人との出会い が旅の魅力であると実感しました。文章に躍動感があ り、読み進めるのが楽しかったです。著者の人となり もこの本を読めば知ることができ、著者の考えや望み についても書かれています。年代が近いため、共感す ることが多く、感情移入できました。もし、あなたが この本を読めば、旅の魅力だけではなく、自身を見つ め直し、「自分のしたいことは何なのか」、そうした将 来のことを考える契機になると思います。時間があっ て興味のある方はぜひこの本を読んで、「自身の望み は何なのか」を考えて頂きたいと思っています。

私が大事にしていることの1つに「出会い」があります。それは、人との出会いもそうですが、素敵な本との出会いや音楽も含みます。私は様々な人やモノに出会って、心を動かされ、自身を見つめ直します。私はそんな風に素敵な出会いを通じて「私の望み」を定め、進んでいきます。

ちなみに、私の生きるモットーは「My life is a Journey」です。私は旅するように生きていきます。あなたの生きるモットーは何ですか? 就職活動は楽しくないかもしれませんが、それぞれが自分で決めた道を一生懸命進んで、将来を切り開いていくことを願っています。辛くても、自身が望む道ならきっと乗り越えられると思います。

ここでは、就職活動の具体的な話よりも将来の「望 み」について述べてきました。この文章を読んで、少 しでもあなたの役に立てたなら私は幸いです。

私はこれから社会人になることが不安です。 4 月から働く会社でずっと働くのか正直分かりません。 将来の事は考えますが、その時にならないと分からないことも多々あるでしょう。 ただ、自身の「望み」は捨てずにこれからも生きていきます。

最後に、ここで述べてきたことを要約するような皆様

に伝えたいことを端的に述べ、この文の結びとします。

自身の望みを見つけ、 それに向かって道を切り開け 望みは変わってもいいが、 常に望みを持って楽しく生きよう





4 年間の過ごし方

教育学部 学校教育課程 英語専修 4 年 尾 下 雅 浩

英語専修は私たちが一期生であり、直属の先輩が一人もいません。前例が何もなく手本となる存在がいない中での苦労もありますが、新たな伝統をつくり、自らが手本となるべく日々頑張っています。現在は来年度の教員採用試験に合格し、千葉県の中学校英語教員になるため勉強をしています。そんな大学生活を通して今日まで大切にしてきたこと2つを紹介したいと思います。

1つ目は部活動と勉強を両立させることです。私は 大学で管弦楽部に入り、プレイヤー兼学生指揮者とし て活動してきました。部活の中で得ることのできるも のは学生時代でしかできない体験ばかりです。特に大 学での部活動の多くは企画から運営、実行まであらゆ ることを学生が主体で行います。この経験から得られ るスキルと仲間、人脈はかけがえのないものです。今 の私の中にも自分を支える自信となっています。好き なことに仲間たちと真剣に向き合い打ち込むことにこ れほど時間をかけることができるのは大学時代が最後 のチャンスです。ぜひ勉強だけでなくなにかひとつ、 一生懸命に取り組めるものを探してみてください。そ の中でも勉強は必ずできます。私も週3~4回の活動 と並行して勉強を行い、単位も落とさず、目標であっ た英検準一級の取得も実現できました。限られた時間 だからこそ、めりはりをつけて勉強をできました。両 立は無理なく可能だと思います。部活に限らず、サー クルやボランティア活動、アルバイトなど様々なコ ミュニティがあります。このやり切った経験はなによ り自分の強みとなり、4年生となり進路選択をする自 分の支えとなり武器になってくれます。大学というモ ラトリアム期間の時間を余すことなく使ってみてくだ

2つ目は様々な現場を知ることです。大学生活の中で最も大切なことは夢を見つけることだと思います。

そして自分の夢が決まったならば、大学4年間の中で いかにしてそこへ近づくかを考えるのみだと思いま す。私の夢は教員となることですので、そのために役 立つ経験は積極的にチャレンジしてきました。母校に お願いして授業見学をさせていただいたり、市に講師 登録をして支援員として現場のお手伝いをさせていた だいたりしました。他にも海外の英語教育を学ぶため に、春休みを活用してイギリスや台湾などに短期留学 にも行きました。大学生が就活や教採を受ける際に弱 点となるのが実経験の乏しさです。その差を100%無 くすことはできなくとも、行動次第で埋めることは可 能です。そのためのチャンスが大学にはたくさん用意 されています。文教大学では殊に教育現場への参加の チャンスが多く用意されています。ボランティア情報 や補助教員のプログラムがあるので積極的にチャレン ジしてみてください。夢を見つけるためにも、その夢 に近づくためにも様々な現場を知り、経験を積むこと は不可欠です。大学時代は自由な時間がたくさんあり ます。それをどのように費やしてもみなさん等しく同 じ時間が流れます。頑張れば頑張った分だけ4年生と なったときの自分を助けてくれます。積んだ経験の数 だけ人生の選択肢が必ず広がります。私の話がみなさ んの充実した大学生活に役立つものとなれば幸いです。





私の公務員合格記

人間科学部 中 野 龍 (平成31年3月卒)

私は、地域文化・コミュニティの発展に寄与できる 市役所業務の素晴らしさに惹かれ、市役所職員を志望 しました。

公務員試験は大きく分けて、筆記試験と面接試験があり、合格するためには、どちらも十分な準備を行わなければなりません。筆記試験は、限られた時間の中で広い出題範囲を効率よく学習することがカギになります。そのため、まず受験する自治体の過去の出題傾向を分析し、「出題数の多い科目」「自分が点を取りやすい科目」を優先的に学習し、その他の科目もしっかりとした優先順位を定め着実に消化するように学習しました。

あくまでも満点を取りにいかず正答率7割を目指し 学習することをおススメします。また私は公務員対策 の予備校に通学することにしました。しかし、アルバ イトやサークル活動に忙しかったので自分のペースで 受講できるビデオブース(個別DVD)講座のある予 備校を選びました。そして、通信教育では持続する自 信が無かったので校舎に通う必要のあるコースを選択 しました。

1年生次 単位は48単位を目指してできるだけ多く確 実に取得する。

2年生次 同じく単位は48単位目指してできるだけ多 く確実に取得する

夏の公務員講座に参加(学内)

3年生次 4月 公務員対策の予備校に入学単位は四年時に公務員試験に専念できるよう「卒業研究」のみを残し、残りの卒業に必要な単位をすべて取得する。

4年生次 予備校に通う。大学の講義はゼミ(卒業研究)の週1コマのみ、

面接試験は、最初の筆記試験が終わるまで考えなくても大丈夫です。しかし筆記試験が終了と同時に頭を切り替えて面接試験対策に取り組む必要があります。なぜこのまちで公務員になりたいのか、自分の魅力は

何なのか、またその魅力を証明できるエピソードは何かをしっかり書き起こすことから始めてください。あとは実践的な練習ができる模擬面接を何度も何度も回数を重ねることこそが大切です。私の場合は、予備校の模擬面接を繰り返し活用しました。予備校の模擬面接の良いところは模擬面接を行う会場が複数箇所あり面接官もそれぞれ異なります。そのため毎回本番さながらの緊張感の中で模擬面接ができます。また各自治体専用の対策模擬面接があり、再現度が高く本番のイメージをつかむことができます。

公務員試験の面接試験では大学生活でどんなことを 経験し、何を得たのかが問われます。そのため筆記試験 の対策も大切ですが、大学の講義はただ消化するのでは なく、しっかり向き合い自分のものにし、学内でのサー クルやゼミの活動問わず大学生活でしかできないよう な活動、体験に積極的に取り組んでいってください。

最後に私が筆記試験対策として実践した勉強方法を 紹介します。それは教科書や参考書などを用い各科目 の原理や理屈を理解する時間は最小限にし、過去問題 集で繰り返し問題を解くことに重点を置く勉強方法で す。学習内容の原理や理屈を完全に理解することは非 常に時間がかかり難しいことです。そのため私は問題 が解けるようになることに重点を置きました。教科書 や参考書はとりあえず一周してなんとなく理解しま す。次に間髪入れずに過去問題集を解き始めます。も ちろん初めは問題が解けないことやさっぱりわからな いことが発生します。その時はすぐに答えを見て、そ の解説をよく読み回答します。これをひたすら繰り返 します。どうしても解説を読んでも納得できない場合 はピンポイントで教科書、参考書を読み返しました。 問題を何度も繰り返し解いているうちに問題のパター ンが見えてきたり、なんとなく自然と回答できるよう になります。問題を理解するというよりは慣れていく 方法なので私はある程度、勉強の苦痛を緩和できたよ うに感じました。

編集後記

元号が平成から令和に変わり、多くの人々が新たな気持ちになっている今日です。昨年は支部会員と支部役員の皆さんのご協力により、各行事を遂行することが出来ました。今年度も支部役員の皆さんと力を合わせて、各行事を行って参りますので宜しくお願いします。

第8回の「菜の花通信」は、文教大学、千葉県支部の行事予定、および主要行事の内容、在学生と卒業生の様々な体験記、手記を掲載いたしました。是非、ご覧いただき、皆さまのお役に立てて頂ければ幸いと存じます。